

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策

川越パンサー活動再開行動規定

2020年6月13日発行

川越パンサーサッカー少年団／川越パンサーサッカー少年団親の会



再開にあたっての基本的な考え方



川越パンサーサッカー少年団

パンサーの活動再開にあたっては、埼玉県サッカー協会の『サッカー活動の再開に向けたガイドライン』に準じた対応を取った上で進めます

① 健康管理の徹底

体温測定、当日の健康状態等の把握
「健康観察記録表」の記入

② マスク着用の励行

近距離での会話時の飛沫防止のため、マスクの着用を励行

③ 三つの密（密閉・密集・密接）の回避の徹底

④ 手洗い等の励行

こまめな手洗い、うがいを励行

⑤ 環境衛生管理の徹底

各自の持ち物の管理
共有物、共有箇所の消毒など、環境衛生管理を徹底

運用開始後、ガイドラインの変更や運用上支障が生じた場合は、適宜見直しを実施します



練習・試合に参加する前の対応



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
1	当日の体温を計る	●	●	●		当日、練習や試合会場に来る予定のある者は必ず実施
2	<p>『健康チェック表』に記入し、持参する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日の体温 ・体調チェック <p>※以下の症状が1つでもある場合は参加しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・37.5度を超える発熱 ・咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状 ・だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難) ・嗅覚や味覚の異常 ・体が重く感じる、疲れやすい等 ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる ・過去 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある <p>《以下症状は参加禁止、直ちに医療機関に受診》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風邪の症状や発熱が4日以上続く ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある 	●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・練習や試合会場に来る者は必ず記入 ・1人1枚で作成し、親子で兼用は認めない ・小さな兄弟についても提出すること ・提出なき場合は練習参加、見学を認めない <p>※万が一、団内で感染者が出た場合には感染経路の特定のために、遡って過去2週間の行動履歴の提出が求められます。別紙の『行動記録用紙』を活用してください</p>



練習・試合の集合時の対応 1/2



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
3	練習に向かう際はマスクを着用する	●	●	●		紛失や汚れ等により使用できなくなることを考慮し、予備も数枚持たせてください
4	『健康チェック表』を提出する					<ul style="list-style-type: none"> ・提出なき場合は、参加を認めない ・提出された『健康チェック表』は親の会(会長)で回収し保管する(保管期限2ヶ月※) <p>※感染者が出た際に、当日の参加者を把握するために使用します。当面は『健康チェック表』の提出なき練習見学等をご遠慮願います</p>
5	<p>『健康チェック表』を確認し、参加可否を判断する</p> <p>※以下の症状が1つでもある場合は参加させない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・37.5度を超える発熱 ・咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状 ・だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難) ・嗅覚や味覚の異常 ・体が重く感じる、疲れやすい等 ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる ・過去 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある 		●		●	<ul style="list-style-type: none"> ・参加許可サインをもらってから参加が可能になる ・参加許可をもらう前に参加したものがいる場合は注意をし、直ちに参加可否を判断してもらう ・参加条件に抵触があった場合は、保護者に連絡の上、帰宅させる ・一人で帰宅させるのが困難な場合は、周囲から距離を置いた場所で待機させ、保護者の迎えを待つ



練習・試合の集合時の対応 2/2



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
6	密を避け、適度に相手との距離を確保しながら集合する	●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・近距離での会話は、マスクを着用 ・但し、相手と2m以上の距離が取れる場合は、マスクを外して構わない
7	練習に入る前に、まず手洗い・うがいを行う	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い時は石鹸を使用し、タオルで拭き取る ・タオルの共用はしない ・うがい用にコップを持参



移動時の対応



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
8	会場まで車で移動の際は、全員マスクを着用	●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・車内で大声での会話はしない
9	乗車する前に手洗い、うがいを実施 ・無理な場合、手指消毒液を使用	●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いは石鹸を使用 ・手洗後はタオル、ハンカチ等を使用し、よく拭き取り乾かす
10	配車は、台数が許す限り密着しないよう余裕を持たせて着座出来るように考慮して行う	○	○	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・各列最大2名程度までが望ましい
11	車での移動中は、密閉にならないように換気を行うこと		●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・安全のため、窓は全開にせずに1/4～1/3程度開ける ・子供のパワーウィンドウ誤操作による挟まれ事故に注意する(操作ロックなど行う)
12	感染予防のため、乗車中は車内のあちこちを触ることは控える	●	●	●		



練習中の対応 1/3



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
13	マスクの着用については、コーチの指示に従う	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用での激しい運動は避ける ・屋外で相手との距離(2m以上)が確保できる場合はマスクを外しても構わない ・コーチは指示を出す際はマスク着用が望ましい
14	練習時は、周囲の人となるべく距離を開け、密集状態にならないように気をつける	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防の観点より当面は十分な距離を確保する
15	走る・歩く活動においては、前の人との呼気の影響を避けるため、できるだけ前後ではなく、並走、斜め後方に位置をとるようにする	●	●			
16	痰(たん)や唾(つば)を吐かない	●	●	●		



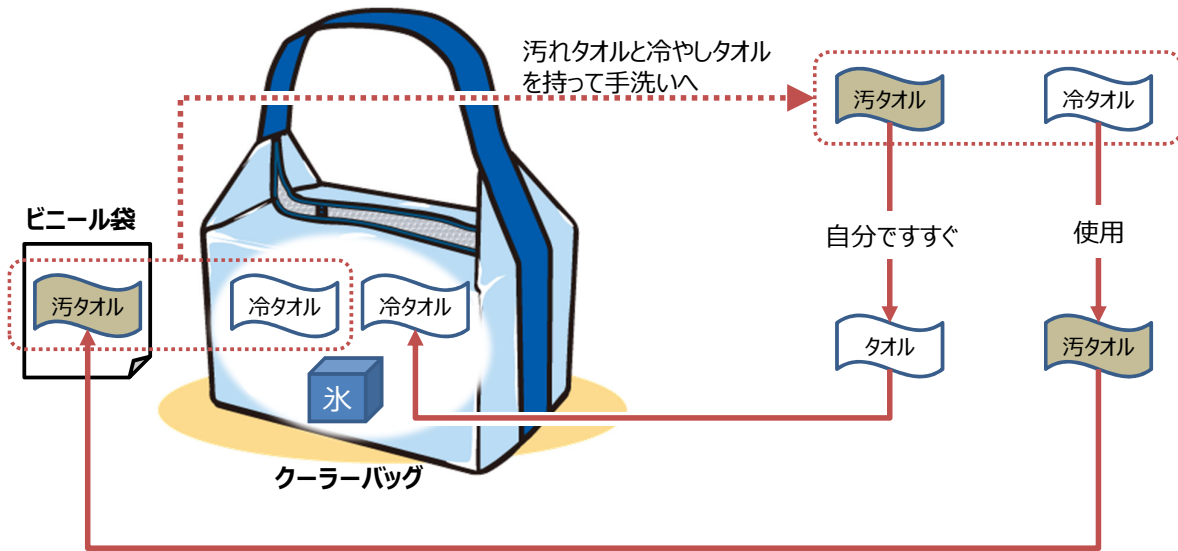
練習中の対応 2/3



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
17	休憩の際は、まず手洗いうがいを行う	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い時は石鹸を使用し、タオルで拭き取る ・タオルの共用はしない ・熱中症予防の冷やしタオルは各自で用意(「熱中症対策(個人冷やしタオル)」参照) ・うがい用のコップを持参
18	トイレを使用後は手洗いをを行う	●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い時は石鹸を使用し、自分専用のタオル、ハンカチ等で拭き取る ・タオルの共用はしない
19	練習中はこまめに水分補給をおこなう	●	●	○		<ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用で熱がこもり易いので、給水機会は多めに設定する ・飲料の共用は禁止 ・通常より多めに飲料を持たせる ・予備のペットボトル飲料も持たせるのが望ましい ・自分の空きペットボトルは自分で持ち帰る
20	休憩中は周囲との距離を確保し、密着しない	●	●			<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ等に複数人で座らない
21	休憩中はマスクを着用 但し、周囲に人がいない、または相手との距離が2m以上確保できる場合は外しても構わない	●	●			

※例年、夏季は熱中症対策で冷やしタオルを用意していましたが、
 コロナ禍においてはタオルの共用ができないため、各自で以下の対応とします



- クーラーバッグに
- ・氷(凍らせたペットボトルなど)
 - ・濡らしたタオル(3枚以上)
 - ・汚れたタオルを入れるビニール袋

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
22	見学者はマスクを着用 但し、周囲に人がいない、または相手との距離が2m以上確保できる場合は外しても構わない	●				
23	ピブスは個人持ちとして、毎回持参する	●	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ピブスの共用はしない ・他学年のミニゲームに参加し、貸与を受けた団員は、持ち帰り洗濯をしたうえで次回練習時に袋に入れ、その学年に返却する ・スタッフ、保護者が使用した場合は、持ち帰り洗濯をしたうえで次回練習時に袋に入れ、返却する ・役員はピブスの貸出先を管理する



試合時の対応 1/2



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
24	スポーツをしていない時や会話の際はマスクを着用 ・受付時 ・着替え時 ・休憩時 など	●	●			
25	他団の参加者や主催者スタッフ等とはできるだけ距離を確保する	●	●	●		・2m以上確保できるように努める
26	試合の際、控えの選手・スタッフはベンチで全員マスクを着用	●	●			
27	ベンチでは密にならないように間隔をあけて着席する	●	●			
28	試合終了後、アップ終了後、食事前には手洗い・うがいを実施	●	●			・手洗い時は石鹸を使用し、タオルで拭き取る ・タオルの共用はしない ・熱中症予防の冷やしタオルは各自で用意 ・うがい用のコップを持参する ・手洗い場がないことも想定して、手指消毒液も用意しておく
29	トイレを使用後は手洗いを行う	●	●	●		・手洗い時は石鹸を使用し、自分専用のタオル、ハンカチ等で拭き取る ・タオルの共用はしない



試合時の対応 2/2



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
30	休憩場所で休憩・食事の際は、密にならないよう距離をあけて着席する	●	●	●		・広さにゆとりを持たせて場所を確保する ・ベンチは2人程度の使用にとどめる ・携帯用の折畳みチェアがある場合は活用
31	試合時は個人持ちしているピンスを持参する	●		○	○	・ピンスの共用はしない ・帯同などで他学年からピンスの貸与を受けた団員は、持ち帰り洗濯をしながら次回練習時に袋に入れ、その学年に返却する ・役員はピンスの貸出先を管理する
32	大会参加時は、大会主催者が決めた感染防止のための措置を遵守し、主催者の指示に従うこと	●	●	●		・事前に要項等を確認すること



応援者の対応(練習・試合時)



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
33	応援者はマスクを着用し、大声を出さないこと			●		
34	応援時は密にならないように応援者間で一定の距離をとる			●		
35	休憩場所で密にならないように一定の距離をとる			●		
36	後から合流した方も必ず『健康チェック表』を提出 ⇒ 親の会役員に提出し、許可を得る ※参加基準は(No.2)参照			●	○	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1枚で作成し、親子で兼用は認めない ・小さな兄弟についても提出すること ・提出なき場合は応援参加を認めない ・提出されたチェック表は親の会(会長)に渡すこと



大会主催時の対応



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
37	本部の受付窓口手指消毒液を設置する		○		●	・本部挨拶の際に、参加選手・コーチに使用してもらおう
38	受付担当者は、マスクを着用する		●	○	●	
39	参加者の手洗い・うがいができる場所・水道を確保		●	○	●	
40	水道やトイレなどの共用部のこまめな消毒		○	○	●	・消毒液、除菌剤などの準備
41	発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しない様に呼び掛けを行う		●	○	●	



帰宅時の対応



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
42	帰宅時はマスクを着用する	●	●	●		・寄り道せずに直ちに帰宅する
43	帰宅後は、すぐに手洗い・洗顔・うがいを行う	●	●	●		・石鹸を使用して手洗いを行う
44	できるだけすぐにシャワーを浴び、着替える	●	●	●		



その他



川越パンサーサッカー少年団

No.	項目	誰が (●:主/○:副)				備考
		団員	スタッフ	保護者	親の会	
45	飲み残した飲料は指定場所以外に捨てない	●	●	●		・基本的に持ち帰りにて対応する
46	鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉した状態に縛ってから捨てること	●	●	●		・ビニール袋を用意
46	上記のゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること			●	●	・処理用の手袋を用意 ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること
47	トイレのドアノブ、水洗レバー等はこちらに消毒する			○	●	・消毒液と拭き取るものを用意
48	共用の備品(テーブル、ベンチ、タープなど)は使用開始時と撤収時および、使用中に適宜消毒を行う		○	○	●	・特に触る可能性のある部分を消毒液等を使用して拭き取る



感染者発生時の対応

No.	項目	当事者の対応	団の対応
1	団員・スタッフ・保護者に感染の疑いが発生した場合 例) 保護者の会社などで、同じ職場で働く人が感染した など	代表または親の会会長へ連絡	・PCR検査等で陰性が判明するまでチームの活動は中止 ・団内には感染疑い案件発生とだけ伝え、個人の情報は発信しない(団内においても対象者の詮索等は行わないこと) ・代表は、地区役員経由で第4種委員会・所属連盟へ報告する ・日時が大会等の関係する場合は、大会本部へも連絡する
2	団員・スタッフ・保護者が濃厚接触者となった場合		
3	団員・スタッフ・保護者に感染者が出た場合	代表または親の会会長へ連絡	・クラスター発生のないことが確認出来るまで、チームの活動は2週間程度中止 ・新たな感染者の発生がないことが確認されたら活動を再開する ・団内には感染案件発生とだけ伝え、個人の情報は発信しない(団内においても対象者の詮索等は行わないこと) ・代表は、地区役員経由で第4種委員会・所属連盟へ報告する ・日時が大会等の関係する場合は、大会本部へも連絡する ・大会終了後2週間以内に発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する

関係者のみならず、周囲への感染拡大を防ぐために、速やかに事実の打ち上げをお願いします